

2022年度版 中学学参 お伝えしたい情報

教科・科目	書籍	種類	評価の声・採用理由	左記に対する具体的な箇所	ご要望への対応	増補箇所
国語	解いて覚える 中学生の文法	テキスト	①易しい問題から難しい問題まで、豊富に掲載されて、この一冊で充分力がつく。(熊本県) ②例文が豊富で親しみやすい。(兵庫県) ③巻末折込の「品詞分類表(右頁)」の穴埋め問題は重宝している。(埼玉県) ④問題量、難易度が生徒にはちょうど良い。(京都府)	①②④はページ全体 ③巻末折込の品詞分類表		・教師用サポートクラウド「確認テスト」にWordデータの提供を追加。
	まんがで理解 楽しい文法	テキスト	①漢字も大事だが、日本語を正しく使うために文法の必要性を感じているから。(長野県) ②採用したきっかけは、生徒が取り組みやすい内容に制作されていたため。(東京都) ③解説が丁寧、練習問題も易しめで取り組みやすい。解説と問題量のバランスが非常に良い。(大阪府) ④「紛らわしい語句の見分け方」は、一通り文法の学習が終わった2・3年生にとって、大変役に立つ。(長崎県)	②巻末折込の品詞分類表 ④p.92～96		・教師用サポートクラウド「確認テスト」にWordデータの提供を追加。
	5回書き込み式 漢字練習ノート	問題集	①全問語注付きで取り組みやすい。また、語彙力向上も望める。「練習問題」上二段(岡山県) ②「パワーアップ問題」は、同音異義語や似た形の漢字が扱われているので、実戦力がつけられる。また、文脈によって変化する語句の意味を確認する設問もあり、表現力アップに役立つと思う。(滋賀県) ③「なぞって確認」は、新出漢字の他用例も書かせるのが良い。(富山県) ④入試で本書掲載の漢字が出題された。(福岡県)	①各単元左ページ(上二段)。 ②各単元左ページ右下。 ③(光1)p.8、(三1)p.8、(東1)p.16、(教1)p.32など	①巻頭・巻末に演習問題があるのはよいが、ある程度こなした後で漢字定着を確認できるまとめ問題が欲しい。 →新企画として、サポートクラウドにて学期末の確認に使える「まとめテスト」や、年度末に使える「100問テスト」をご提供いたします。	・教師用サポートクラウドに「まとめテスト」「100問テスト」を追加。
	漢字検定対応 級別漢字クラブ 7級～2級	問題集	①紙質が良く、フォントも漢字を教えるうえで最適。漢字検定が合格しやすい問題集だと思う。(茨城県) ②読みだけでも学習できるというところも良く、今後この級で設定してほしい。(茨城県)		①二次元コードなど、スマートフォン等で勉強できるものを追加してくれるとなお良い。 →『Quick-PASS』を新設しました。表紙の二次元コードから、漢字検定に対応した○×形式の正誤チェック問題に取り組めます。	『Quick-PASS』を新設。 ・2級・準2級・3級から各50問ずつ。 ・「送り仮名」「四字熟語」「誤字訂正」の3分野を収録。 ・表紙の二次元コードからアクセス。
	漢字検定対応 E漢字	テキスト	①用例が豊富に掲載されている点が良い。(長野県) ②欄外のコラムがためになるものが多く、生徒が楽しみながら学習できる。(長野県) ③辞典タイプのテキストなので、卒業しても漢字を調べたいときに役立つ。(兵庫県)		『Quick-PASS』を新設しました。表紙の二次元コードから、漢字検定に対応した○×形式の正誤チェック問題に取り組めます。	『Quick-PASS』を新設。 ・2級・準2級・3級から各50問ずつ。 ・「送り仮名」「四字熟語」「誤字訂正」の3分野を収録。 ・表紙の二次元コードからアクセス。
	3年間の整理と復習 国語	総まとめ教材	①各単元の導入が易しいので、入試対策の学習を始めるうえで使いやすい教材。(東京都) ②難易度、問題量がちょうどよく、この教材で土台を作れたので入試過去問や応用問題を解くといった学習にもスムーズにシフトできた。(東京都)			・サポートクラウドで47都道府県分の「県対応テスト」、繰り返し漢字練習に使える「漢字練習ノート」を提供。 ・新指導要領「情報の扱い方」の新設に伴い、①資料を適切に読み取る問題②場面(案内文、スピーチ、ディベート等)に応じた情報(資料)を選択する問題③場面に応じた文章を、資料をふまえて書く問題④話し合い等の流れをつかむ問題を掲載。